

農山漁村のいろいろな取組を 調べてみよう！

農山漁村を訪れ、「^{のうはく}農泊・^{なぎさはく}渚泊」を体験してみよう！

 農山漁村において農家民宿や古民家などに泊まり、日本ならではの伝統的な生活を体験したり現地のの人々と交流したりして、その土地の魅力にふれる「^{のうはく}農泊・^{なぎさはく}渚泊」に関心が高まっています。

< ^{のうはく}農泊の例 >

和歌山県的那智勝浦町では、農家民宿やお寺に泊まり、農作業や^{ざぜん}坐禅などを体験できます。また、地元でとれた食材を活用したヴィーガンやハラールに対応した食事の提供も行っており、外国人の宿泊者も旅行を楽しむことができます。

※「ヴィーガン」とは、さまざまな背景や目的から食生活上の制限を持ち、動物からできた食べ物などを食べない人。
「ハラール」とは、アラビア語において「許されている」という意味。



大泰寺での写経体験

資料：太田川流域農泊振興協議会

実際に農林水産業を体験することで、
ふだん食べているものの作り方や自然の
大切さを学ぶことができるね！



林業体験

かしも かしも
資料：加子母観光協会/加子母農林泊推進協議会



渚泊体験

はばまい
資料：歯舞漁業協同組合

【関連ページ】
食料・農業・農村白書
第6章第5節



【関連ページ】
森林・林業白書
第2章第3節



【関連ページ】
水産白書
第5章



^{しょうがい}障害を持った人たちが^{かつやく}農業分野で活躍しているよ！

 ^{しょうがい}障害を持った人たちが得意な作業を通じて農業分野で活躍することで、自信や生きがいにつながる上に、人手不足になやむ農業現場では大切な人材になっています。このような「^{のうふくれんけい}農福連携」の取組が日本各地で進んでいます。

^{しょうがい}障害を持った人たちが、土や自然にふれて作物を育てることで、体力がついたり表情が明るくなったりといった効果も見られるよ！



「11月 = November (ノウヴェンバー)」と「福祉の福(フク) = 29日」から、11月29日は「ノウフクの日」に決まったんだよ！



【関連ページ】
食料・農業・農村白書
トピックス4

